

(3) - 木材・木材製品製造業

業種：製材業

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生 のおそれのある災害	既存の災害防止対策	リスクの見積り			リスクの低減対策	措置実施後のリスクの見積り			今後の検討課題
			重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)	
製剤機前方での背板のカット作業	近くで作業をする場合、誤って走行用ワイヤーに足を挟まれる。	作業者が注意して作業を行う。	×			ワイヤーの巻き取り部分にカバーをする。				

作業名：製剤機前方での背板のカット作業

対策実施前



対策実施後



(注) 、 の「リスクの見積り」については、研修参加者が実施した事業場における実施事例であり、事業場の実態により発生可能性の度合い、重篤度の見積りは異なります。

(4) - 一般機械器具製造業

業種：一般機械器具製造業

職場：温水工場

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生 のおそれのある災害	既存の災害防止対策	リスクの見積り			リスクの低減対策	措置実施後のリスクの見積り			今後の検討課題
			重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)	
プレス作業	プレス機側面に隙間があり、手をはさむ負傷事故を起こす。	プレス機稼動中に側面開口部から手を入れないよう教育する(口頭指示、注意掲示)。	×			プレス機側面の開口部に、透明の塩ビ板を設置し、手が入る隙間をなくす。				カバーを外したときに機械が止まるようにする。

作業名：プレス作業



(注) 、 の「リスクの見積り」については、研修参加者が実施した事業場における実施事例であり、事業場の実態により発生可能性の度合い、重篤度の見積りは異なります。

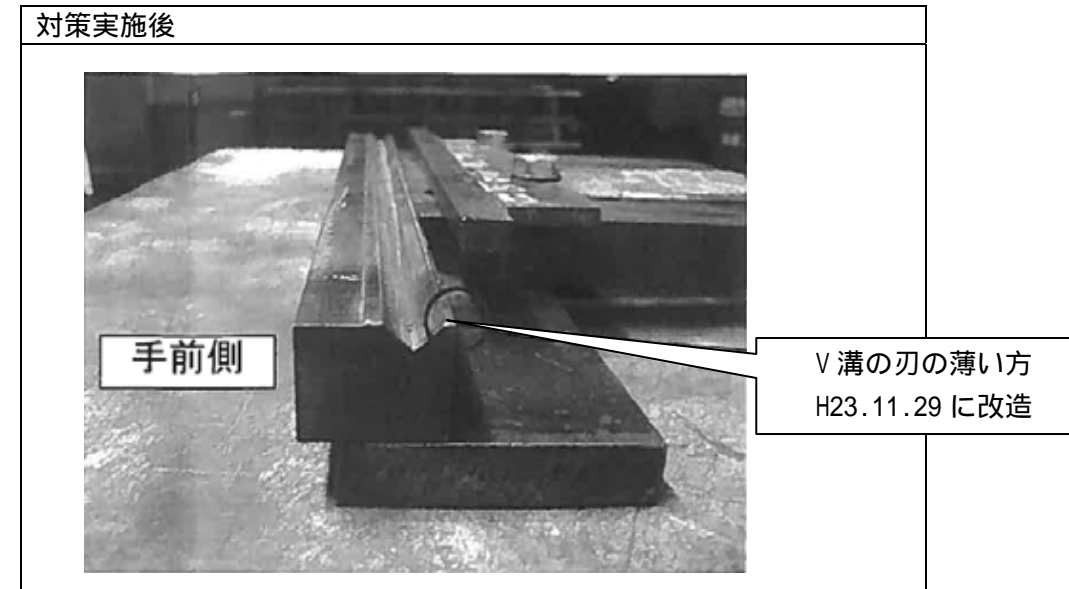
(4) - 一般機械器具製造業

業種：業務用冷暖房機器《空調機器の設計、製造、販売》

職場：プレス・板金（荒組）工場

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生 のおそれのある災害	既存の災害防止対策	リスクの見積り			リスクの低減対策	措置実施後のリスクの見積り			今後の検討課題
			重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)	
プレス機械での曲げ作業	作業者がファンケース取付金具をコイニング曲げで曲げている。段取り作業のとき、または、作業中に間違っ材料を2枚入れて曲げたときに、圧力をかけ過ぎて、金型を破損させ、ダイの破片が作業者の方へ飛んで怪我をする。	光線式安全器と両手押しボタンの併用	×			ダイの向きを今までと逆にし、V溝の刃の薄いほうを作業者の反対側（プレスの裏側）にして、作業者のほうへ飛散しないようにした。	×			

作業名：プレス機械での曲げ作業



(注) 、 の「リスクの見積り」については、研修参加者が実施した事業場における実施事例であり、事業場の実態により発生可能性の度合い、重篤度の見積りは異なります。

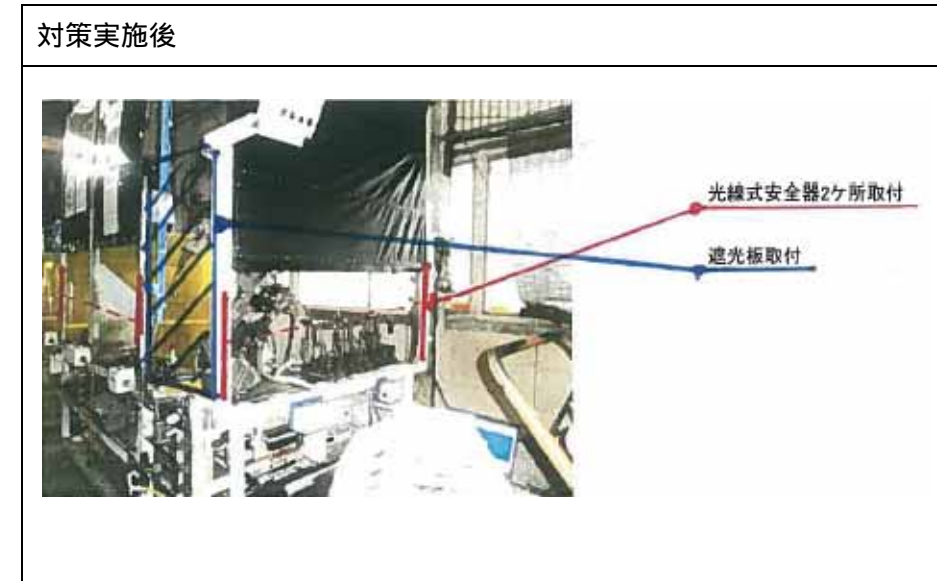
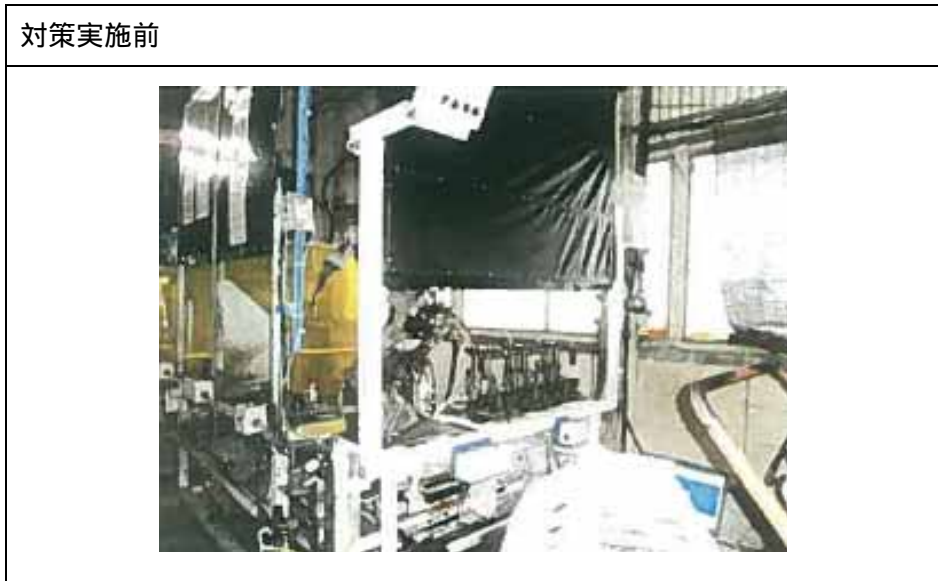
(4) - 一般機械器具製造業

業種：一般機械器具製造業

職場：アーク溶接工程

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生 のおそれのある災害	既存の災害防止対策	リスクの見積り			リスクの低減対策	措置実施後のリスクの見積り			今後の検討課題
			重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)	
ロボット溶接作業	遮光板の下降時に作業者が挟まれる。			×		作業空間に安全器をとりつける。				
	作業台との間から溶接光が漏れ目を損傷する。			×		遮光板を取付ける(固定)。				
	部品のセット時にシリンダーで手を挟む。			×		両手押しボタンスイッチを採用し手を挟まないようにした。				
	部品のセット時に部品を落下させ足を損傷する。			×		作業標準書を作成し安全靴着用を遵守させる。				
	安全器が作動せず遮光板に挟まれる。					設備の日常点検チェックシートを作成し、始業時に作動確認を行う。				

作業名：ロボット溶接作業



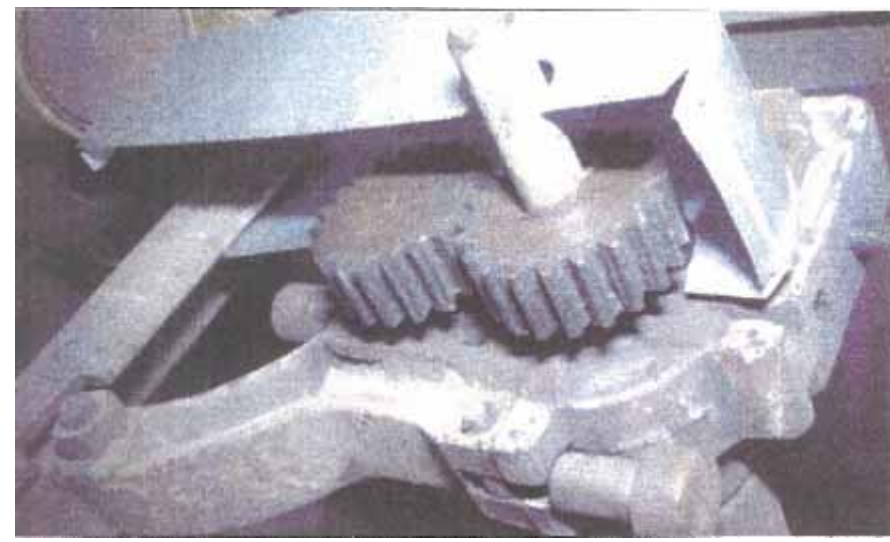
(注) 、 の「リスクの見積り」については、研修参加者が実施した事業場における実施事例であり、事業場の実態により発生可能性の度合い、重篤度の見積りは異なります。

(5) - その他(防熱業)

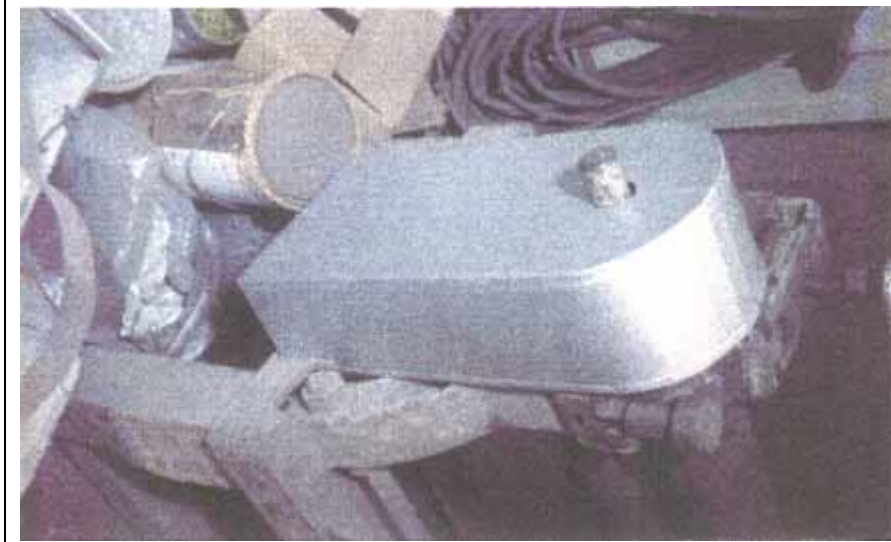
作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生 のおそれのある災害	既存の災害防止対策	リスクの見積り			リスクの低減対策	措置実施後のリスクの見積り			今後の検討課題
			重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)	
三本ロールによる板金作業	可動部や回転体に巻き込まれ、負傷する。	服装点検、保護具の使用		×		回転部に安全カバーを設置する。				作業前の注意事項を確認する。

作業名：三本ロールによる板金作業

対策実施前



対策実施後



(注) 、 の「リスクの見積り」については、研修参加者が実施した事業場における実施事例であり、事業場の実態により発生可能性の度合い、重篤度の見積りは異なります。

(5) - その他(電気機械器具製造業)

職場：LED 電子製造

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生 のおそれのある災害	既存の災害防止対策	リスクの見積り			リスクの低減対策	措置実施後のリスクの見積り			今後の検討課題
			重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)	
加工物の供給による作業	加工物を設備に供給するときにコンベアへの巻き込みにより、手・指を挫傷する。	コンベア部に手・指を入れない。				安全カバーを取り付ける。				他の同じ設備にも水平展開する。
設備で加工物の運搬による作業	設備から設備へ自動運搬するときに、ローダへの挟み込みにより、手・指を骨折する。	ローダ部に、手・指を入れない。				安全カバーを取り付ける。				
自動運転作業	設備稼働中、設備内に落下している部品を取り出そうとしたときに、可動部に手・指を巻き込まれて骨折する。	稼働中には、手・指を入れない。				エリアセンサーを取り付け、センサーに触れたときには、設備が非常停止する。				設備後側の可動部にも、エリアセンサーを取り付ける。

作業名：加工物の供給による作業

対策実施前



対策実施後



作業名：設備で加工物の運搬による作業

対策実施前



対策実施後



作業名：自動運転作業

対策実施前



対策実施後



(注) 、 の「リスクの見積り」については、研修参加者が実施した事業場における実施事例であり、事業場の実態により発生可能性の度合い、重篤度の見積りは異なります。

(5) - その他(電機機械器具製造業)

職場：部品加工部門

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生 のおそれのある災害	既存の災害防止対策	リスクの見積り			リスクの低減対策	措置実施後のリスクの見積り			今後の検討課題
			重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)	
段取作業	治具の出し入れ時に治具が台から外れて落下し足にあたり負傷する。	治具の出し入れはゆっくり行い、治具が落下しないように徹底する。				治具の台に落下防止のストッパーを設置する。				

作業名：段取作業

対策実施前



対策実施後



(注) 、 の「リスクの見積り」については、研修参加者が実施した事業場における実施事例であり、事業場の実態により発生可能性の度合い、重篤度の見積りは異なります。



(5) - その他(運送業)

職場：倉庫

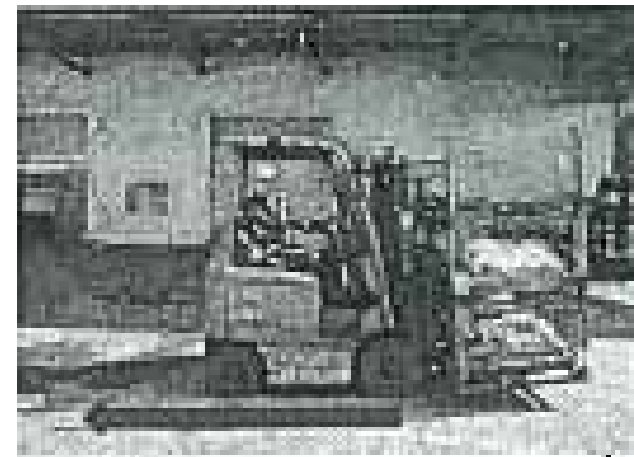
作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生 のおそれのある災害	既存の災害防止対策	リスクの見積り			リスクの低減対策	措置実施後のリスクの見積り			今後の検討課題
			重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)	
倉庫・構内フォークリフト作業(その1)	歩道と車道が分離されていないので、フォークと陰から出てきた作業者が接触しケガをする。	構内徐行標識	×	×		歩道と車道を分離する。	×			歩道(安全地帯)を設定する。
同上(その2)	荷物をすくって前進走行で急ブレーキを掛け、荷物が崩れて作業者に接触しケガをする。	安全教育指導	×	×		荷役作業はすべてバック走行とする。	×			安全パトロールを実施する。
同上(その3)	走行中に急ハンドルを行い、荷物が遠心力で崩れて作業者に接触しケガをする。	安全教育指導	×	×		フォークリフトの移動速度を15 km/h以下に設定する。	×			安全パトロールを実施する。

作業名：倉庫・構内フォークリフト作業(その2)

対策実施前



対策実施後

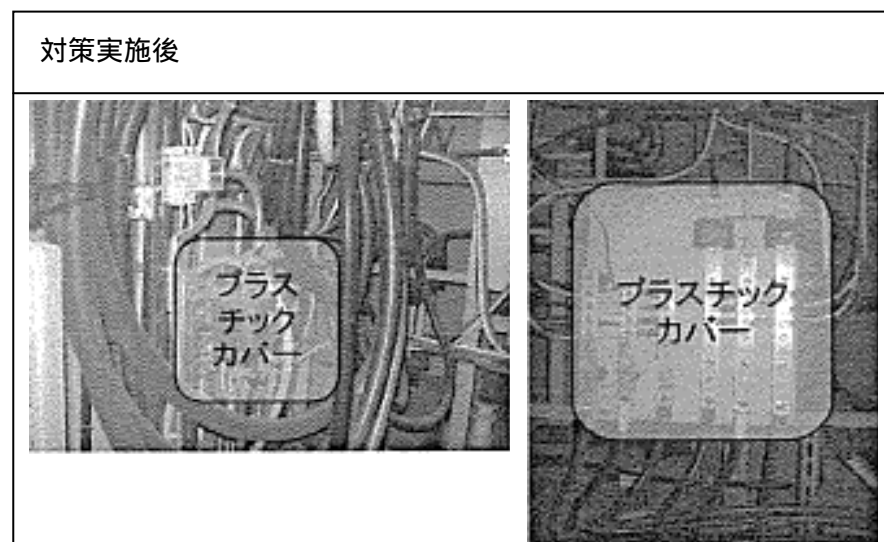
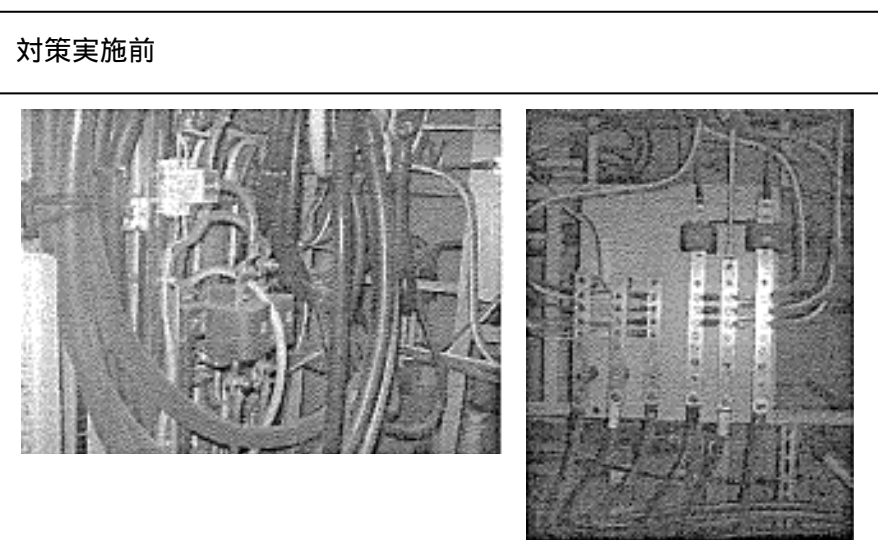


(注) 、 の「リスクの見積り」については、研修参加者が実施した事業場における実施事例であり、事業場の実態により発生可能性の度合い、重篤度の見積りは異なります。

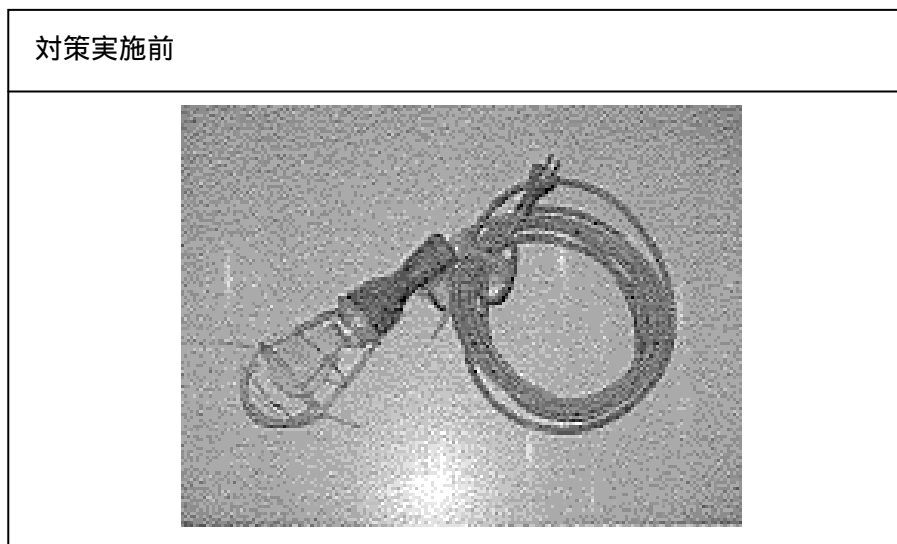
(5) - その他(ビルメンテナンス業)

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生 のおそれのある災害	既存の災害防止対策	リスクの見積り			リスクの低減対策	措置実施後のリスクの見積り			今後の検討課題
			重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生可能性	優先度 (リスク)	
電気メーター検針	キュービクル内にメーターがあるため、充電部に触れて感電する。	・ヘルメットを着用する。 ・長袖シャツを着用する。	×			・絶縁手袋を着用する。 ・充電部にカバーを装備する。	×			電気メーターをキュービクル外に移設する。
蓄熱槽清掃	ハンドランプを槽内に持ち込み、水の中に落下させ感電する。	漏電ブレーカーを使用する。	×			防水型ランプを使用する。				

作業名：電気メーター検針



作業名：蓄熱槽清掃



(注) 、 の「リスクの見積り」については、研修参加者が実施した事業場における実施事例であり、事業場の実態により発生可能性の度合い、重篤度の見積りは異なります。

